

事業名	若年末期がん患者に対する在宅支援事業	総事業費	0 千円
-----	--------------------	------	------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	健康づくりの推進
	基本事業名	各世代に応じた保健事業の実施

② 実施 (Do)

事業の意図	患者及びその家族の負担軽減を図る	
事業の実績 と 成果	取組内容	医療機関及び在宅訪問看護を行っている事業所に実施内容等の説明を行い、今後隨時、対象者の情報提供をしてもらうこととした。
	成 果	令和元年度における対象者は「なし」であった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	<ul style="list-style-type: none"> 対象者を把握する方法として、医療機関や在宅訪問看護事業所に頼らざるを得ない状況にあり、現状を把握する上でも定期的な確認が必要である。 本事業に協力できるサービス事業所（島内7事業所）を県において把握し、情報提供してもらっているが、そのすべての事業所は高齢者介護サービスが主であるため、本事業サービスを実際行うにあたり、どこまで対応できるのか不安がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	介護保険制度の対象外である40歳未満の末期がん患者の救済措置として必要な事業である。

④ 改善 (Action)

2020年度方向性	支援体制の充実を図る。
-----------	-------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明